

授業科目名	エステティックⅠ	科目コード	1502001		
開講クラス	トータルビューティ科	コース	コース	学 年	1 年
担当教員	津田 由美子				
	実務経験教員 (<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容 エステティシャン 1985年～1990年 エステサロン勤務 1993年～2005年 自営 2010年 4月 日本エステティック協会認定指導講師取得				
開講時期	前期・後期・ <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 特別講義・その他		授業コマ数	210 時間	
	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 選択 <input type="checkbox"/> 選択必須		単 位 数	7 単位	
使 用 テキスト1	書 名	新エステティック学 技術Ⅰ			
	著 者	一般社団法人 日本エステティック協会			
	出版社	一般社団法人 日本エステティック協会			
使 用 テキスト2	書 名	美肌検定テキスト			
	著 者				
	出版社	一般社団法人 日本エステティック協会			
参考図書					
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実験 <input type="checkbox"/> その他 ()				
<授業の目的・目標> エステティシャンに求められる知識の習得や技術の向上だけでなく、お客様の気持ちに寄り添い、ホスピタリティマインドを持ってサービスできるエステティシャンを目指させる。 フェイシャル技術の手法効・効果を中心にボディ・脱毛の基本的な手技を学ぶ					
<授業の概要・授業方針> 現場での様々な場面やニーズに対応できるよう、エステティックに必要な知識習得や技術の向上を目指し健康的な美肌作りを指導する。					
<成績基準・評価基準> 実技試験を行い、接客態度・言葉遣い・お客様への心遣い・技術などから評価 優：課目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者（80点以上） 良：課目に対する理解および日常の授業態度が良好な者（70点～80点） 可：課目に対する理解および日常の授業態度がやや怠る者（60点～70点） 不可：課目に対する理解および日常の授業態度が著しく怠る者（59点以下）					
<使用問題集・注意事項>					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> エステ理論					

授業科目名		エステティック I	
回	授業内容	備考	
1~3	教材チェック ハンドマッサージ理論・セルフハンドマッサージ		
4~6	ハンドマッサージ実技 フェイシャルケアのセッティング 身だしなみ・スチームタオルの作り方		
7~9	フェイシャルケア（ポイントメイククレンジング・ベースメイククレンジング）スキンドール使用		
10~24	フェイシャルケア（軽擦法）マッサージ		
25~36	フェイシャルケア（強擦法）マッサージ		
37~45	フェイシャルケア（揉擦法）マッサージ		
46~54	フェイシャルケア（打法）マッサージ		
55~63	フェイシャルケア（振動法）マッサージ		
64~72	フェイシャルケア（圧迫法）マッサージ		
73~76	フェイシャル機器理論（目的・使用方法・注意事項） フェイシャル機器実技・ウッドランプの診断方法・使用方法		
77~79	ベントーゼ・イオン導入・パターの使用法 フェイシャルケア		
80~82	前期期末考査		
83~85	フェイシャルケア（パック塗布の仕方・拭き取り）		
86~ 147	フェイシャルケア通し		
148~ 153	脱毛理論 腋脱毛の処理（WAX脱毛）		

